

■下記、製品改良を実施致しましたのでご案内申し上げます。

対象品種：Panaracer フットポンプ（品番：FTP-YBG, FTP-BKG）

内容：1.ピストン押えアームの形状を変更しました。（下図赤破線円内）

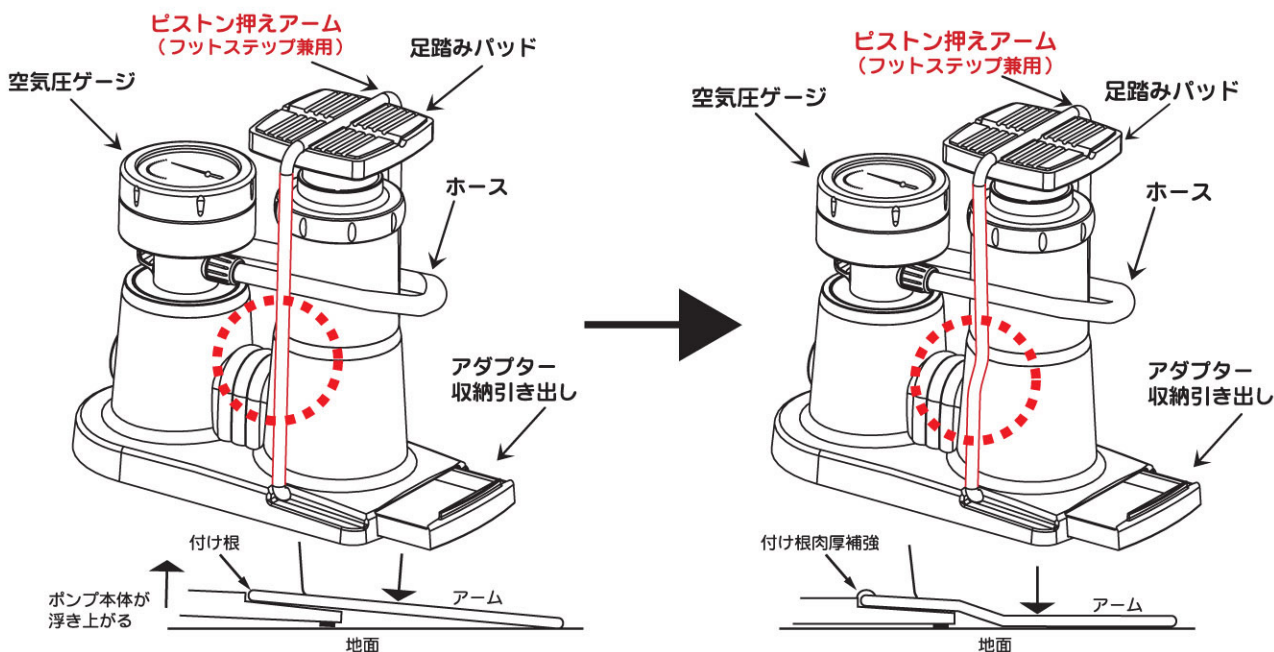
改良前 → アーム棒がまっすぐな形状のため棒と地面との間に隙間を生じ、フットステップとして使用時に足で踏むとポンプ本体が浮き上がり安定性を欠き、またポンピングするとアーム付け根部分に負荷がかかり破損に至るケースがあった。

改良後 → アーム棒を下図のように「曲げ」を入れ、地面と棒が接する面を平行とすることで安定性を向上させ、またポンピングに際しアーム付け根に無理な負荷がかからないようにした。付け根部分も厚みを上げて補強した。

2.ポンピング時に片足で踏むのに要する力を軽減しました。

改良前 → ピストンのバネ強度が高く、空気入れの際、タイヤ内圧が上昇するのに従ってポンピングが重くなった。特に3kgf/cm以上になるとこの傾向が顕著になった。

改良後 → バネ強度を抑え、ピストン径を小さくすることでポンピング圧を抑え軽くした。これによりポンピングに要する圧力（踏む力）を43%軽減できた。



△警告

■ポンピングが重くなると、片足で足踏みパッドに飛び乗りポンピングを行いバランスを崩して転倒に至るケースがありました。対策として、取扱説明書では、必ず平らな場所でポンピングすることをPL注意表示で説明していますが、新たに下記PL表示を追記致しました。また、「正しい使いかた」でも右記の内容で使用上の安全性を配慮した内容に改めて説明しています。

■空気を入れる時は、片足でしっかりとフットステップを固定し、両手で手すりなどをつかんで上体を支えてポンピングする



守らないと転倒してけがの原因となります。

●ピストン押えアームを外した後、フットステップとして利用します。片方の足でしっかりとフットステップを踏んで固定し、もう片方の足で足踏みパッドを踏んでポンピングします。ポンピングの際は、必ず両手でしっかりと上体を手すり等で支えて転倒しないように十分ご注意ください。
※この時、フットステップを固定せずに片足で足踏みパッドの上に乗ってポンピングすることは絶対にしないでください。ポンプが倒れて転倒する恐れがありたいへん危険です。

■実施時期：2002年 3月出荷分より実施。